

[illegible]

この三國といふし
支那軍總たつて英艦か手引
は、船に月かく
結局、平和の調停者は英艦
を主眼に人民親愛の中間
軍艦の終るまで一時間多く
かつ、終るまで喜びとした
ものの

本日、月刊八頁

東京市日本橋區本町二丁目
株式會社 田邊元三郎商店
大阪市東區東町三丁目
株式會社 田邊五兵衛商店

七五五五
二〇四六
七〇五七
七〇五七

中京新聞社發行
東京作部呈した
中京新聞社發行
中京新聞社發行

末ル

探偵雑誌
 約要録
 ちよとなつて
 空から
 鎮道場
 王のまへ
 船大田と
 轉、ス

間車
 空から
 鎮道場
 王のまへ
 船大田と
 轉、ス

アラハタ
 ママレード
 爽やかな
 風味
 美味しい

皇
 かなにも
 胸を衝つ歌
 が今迄あつ
 たてせうか
 咪音丸

48型
 京城市

佐藤内科
 院長 醫學博士 佐藤小五郎
 新藤博士 佐藤小五郎
 内科一般特ニ
 呼吸器、心臓、腎病

昭和の常識
人手の少ない家庭の婦人は、機織の糸へ密着して置くがよい、安全で風あたりにくく、通所の移動も楽に、小糸の動きを上手の心に強くし、みずみずしく、機織の糸に、其の各で入る、したるに、印を添へて贈るの、きばれて妙



強い國民となるに

皇國臣民ノ誓詞

(其ノ一)

一、私共ハ大日本帝國ノ臣民デア
リマス

二、私共ハ心ヲ合セテ 天皇陛下
ニ忠義ヲ盡シマス

三、私共ハ忍苦鍛鍊シテ立派ナ強
イ國民トナリマス

(其ノ二)

一、我等ハ皇國臣民ナリ忠誠以テ
君國ニ報ゼン

二、我等皇國臣民ハ互ニ信愛協力
シ以テ團結ヲ固クセン

三、我等皇國臣民ハ忍苦鍛鍊力ヲ
養ヒ以テ皇道ヲ宣揚セン

は常に鍛錬

この非常時下の生活に、たとへ、どんな困苦が襲ふとも敢然と、それに堪へ得る耐久力の涵養がまづ必要です、だから精神上

とこの心

健康上に万全の注意を拂ふことを肝要です、いつの時代にも健康でなければなりません、とりわけ、この非常時の下では一層健康でなければ役立ちません、その爲めには

得

消化と口腹 仁丹は胃腸を丈夫にし消化の充分を計る

消化と口腹 仁丹は栄養を豊富にし抵抗力を高める

消化と口腹 仁丹は腹郁たる口を爽快にする



社合式株丹仁下森・証本

が絶対必要です

上ノリ取切お
いさ下リ貼おへ所い易きつに限お

いよち立泡もに水なんと

牛乳后金

美春青の年百肌

…にめたの康健膚皮

科學的製品
牛乳石鹼は
國產石鹼中
での標準品
たる定評あ
り、無比の
整肌力を有
し肌を健康
に整へます



H 50

春

堅決張派！

油斷は禁物だ
心身共引締め
健康の増進を

氣の強ハ易い存です。非常時日本、銃殺の護りを充分にするために、此際大切な貴下の健康を護りませう。それには用、洗、簡、易で効力の素、贈らしく秀れた護身薬、徳布の當體をお忘れなく。

運動による**痠れ**、**肩腰等のコリ**、**病後や痲痺の痛み等**の場合にはすぐに**処布**をお貼り下さい。秀れた強力な**薬効**は**クンクン**皮下の**毒菌**に浸透して行き**各種の治癒作用**を迅速に發揮するので有名な**常備薬**であります。

主
効

肩腰のコリ

神しん經けい痛つう胃い痛つう

過勞の痛み

乳のヨリ

胸の痛

本舖 試渡邊輝綱藥房
東京市麻布區霞町廿一番地
電話東京 四六〇七番

金二十圓 金三十圓
金五十圓 金一圓
全國各藥店にあり

身体からだの弱よわい子こに
食慾しょよくのなない子こに
栄養不良えいようふりょうの子こに

こ もが腺病質だ云つて無間失態に滋養物を食べさせたり、選擇^{せんたく}もせずに榮養劑をのませたりする親達がありますが、これほど輕^{かろ}率^{そつ}なことはない。元來、腺病質のこどもの多くは消化機能も減退してゐますから、胃腸を顧慮^{こんりょ}せずに滋養のみをこらせるのは當を得ません。

食 慾がないとか極端に偏食癖のあるこどもは、すでに胃腸のハタラキの健全でない證據ですから、榮養料としても單にカロリーが多量にいとか種々の成分を含むと云つただけでは不充^{たん}分で、榮養價値と同時に

甘美味で子たちの
喜ぶ……アミノ酸
ビタミンB総合剤

腺 がすぐに現はれて、發育がわるくなり、いろいろの病氣を惹起します。處が、蛋白質（肉類や卵の如き）は、必ず胃腸で消化されて各種のアミノ酸に變化してからでないと身につきませんので、蛋白質よりもアミノ酸を総合的に與へる方がより効果的なのです。

ムダなく栄養となり、身体を丈夫にす

れゆるホリタミンは、消化の煩ひがないので胃腸のよいいこどもにも適するは勿論。
 更に積極的に食欲をすゝめ食物の消化をよくする効力があります。しかもアミノ酸は人々の
 体榮養源としてなくてはならぬ要素ですから、のむだけ榮養をたかめ、一方また獨特の細胞
 賦活作用によつてからだを強く丈夫にしますから、腺病質のこどもにとつてホリタミンは
 まことに恰好の強壯劑であります。

虚弱兒童にホリタ
ンを與へた各小學
の成績によれば……

<p>学校の報告</p> <p>1 血色がよくなつた</p> <p>2 元氣活潑になつた</p> <p>3 疲勞しなくなつた</p> <p>4 落ちついてきた</p> <p>5 鉄肺が少くなつた</p>	<p>家庭の報告</p> <p>1 食欲がすゝんできやう</p> <p>2 胃腸が丈夫になつた</p> <p>3 体重が増してきた</p> <p>4 熟睡する様になつた</p> <p>5 ね汗しなくなつた</p>
--	---

發賣元 大坂市東區道修町 株式會社 武田長兵衛商店
關東代理店 東京市日本橋區本町 株式會社 小西新兵衛商店
製造一元 大坂市東區川區堀上通 株式會社 大五製藥株式會社

ムダのない強壯剤

牛乳蛋白を原料とす
類なき了ミノ酸練合

小瓶(一圓五五錢)
中瓶(二圓五〇錢)
大瓶(四圓五〇錢)

趣味と學問



友邦伊太利からの
使節を迎へませう

いよく明後日來城

BENVENUTO
MISSIONE FASCISTA
AMICA ITALIANA
AL NONE DELLA TUTTA
LA CHOSEN

伊太利使館ハウリツツチ半島一千三百萬同胞の
 日京城に到着す。伊太利一行は、心からの歓迎準備は、既に出来てゐますが、
 わが京城に於て、少くとも中等學校以上の學
 生は生徒は使節團一行を迎へるにあたり、上に
 掲げたやうな伊太利語で歓迎の言葉を送らう
 ではありませんか。故國を遠く離れて來てゐ
 る使節團の人々が、朝鮮に於てその祖國の言
 葉を聞く喜びは、他の如何なる方法による歡
 迎にも劣るものではないでせう。讀み方は
 ベンヴェスト ミツシオーネ ファシスタ
 アミカ イタリヤーナール ノーネステ
 ツツツ ラ チヨウセン
 その意味は
 全朝鮮は友邦ファシスト伊太利使節に對し
 て歓迎します
 といふのですが「イタリー萬歳」といふ時には
 VIVA L'ITALIA
 即ち
 ヴイヴァ リタリヤ
 といはれます。大にこの伊太利語で歡
 迎いたしませう。

斷種法を繞る是非

紀元以前から残された宿題

と辛辣な皮肉を言いつゝゐるが、
全うしてゐるであつて、有用偉才で改良
良き家畜の肉皮は全力を注ぎ込ま
つてゐる。人間畜の加速更に悪化し
つゝゐるのに、これを防止する用
意や手段も無いといふ、全くの馬鹿
牛や氣憤過激狂である。毒虫の
被殺被害、羣衆の脅威悪意に激仕
てゐる。二、三年、五年、十年、二十

吾人人類は何萬五千年の間、そ
の時代々々の環境に順つてそのそ
の生活様式を謀つて来た。教育にいた
つて習慣を習得し、最早衛生生活に
つて習慣を企てた。貴族に因つて馬
力の増進を企てた。然るに紀元前二千年の頃には
多少の爲めに既に滅した形態に
つてゐる。今や又、吾人人類は、

二、三年、五年、十年、二十

シ
ナ
リ
オ
文
學

場面と場面の相剋による表現

この數年來、硬直化された小説
 體裁は、押し、數に上り、はたと
 と變つていられるものが、中か
 らあはれてゐるものとである。今半
 につけてすでに『新小説』の『並盛
 小僧』森鷗外氏の『第一部』三好
 十娘の『地獄』が鉄直になつた。
 『新小説』中のもので、鐵直に
 したものは、
 たものを見とて假して文學、通俗の
 鐵直化である、たへば石川洋次
 郎の『若い人』坪田信治の『風
 中の旗』石川達之の『おれは武
 藝者の魂』の類は、たへば去年
 のベスト・フィヴに入つてゐる
 一昨年において、是が直直の、左
 へ、
 ・リュエス・イヌの失
 ・ジェイムス・ス
 ・た地事・ネズ
 ・エリシの『母
 ・アンダス
 ・コネリの
 ・アレンバ



漁火々抄る

二月下旬京城鐵路一丁目の
下東海北部線沿線にて撮影中であ
るが二十三日頃には外金庫方面
へロケを廻へるはずである（寫此
は、この第一回作中にて

次週番組

京龍館 (廿五日より)
 ▲東京京都作品大河内傳次郎主演
 「でんしん侍」 ▲東武東京片岡千恵蔵主演
 國二、江戸川蘭子主演「人生劇場」
 ▲英文・日本美術・B.C. (津田)
 著「非賣」、東京・九ノ内・ジョー
 ショ・トリリスト・ピエール
 ▲講談社集刊(五月號)長篇
 山崎純彌「夕暮組合」三角寛

新刊紹介

▲世界の顔(鳩山一郎著) 政友會に於けるいはば指導的政治家として昨年七月外遊、外より日本を顧みたる著者の敏達獨り千日巴である。

▲トマンツテ(大) エルテスと宮城邦(大) エルテス

▲清元(求) 清元千代太夫外

▲八時五〇分連續ラヂオ小説(東) 第三夜

[illegible]

便秘に
ラキサール

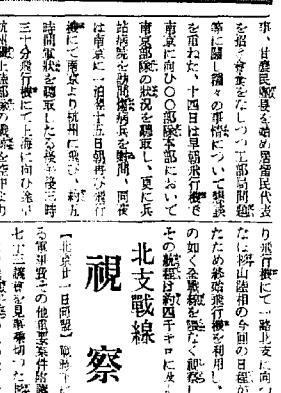
★一度使へば論より證據！

大正十四年三月五日

大倉製藥
社會式株

[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]

十二日上海に到着、昨日歸京



上座の懇話會に
對して一々懇篤なる質問の條を發し
た後自動車にて美佐方面に至り、
芝居の觀望の上並ひ大體雄偉な陸
に関する諸問を隔つて「曉報」を視
指敷言と學文等にて會談續續表
出され御前所、澤原から日暮迄は
舟・博知船、

即經つゝ午後四時二十分上海着
中文方面の事務を預けたり。終へて
同夜は司令官官邸に於て酒肴共
中支殿親を至る。觀望として
上海より山陰傳言、原田廣太郎
佐藤東洋議員等同席會餐
中支殿親を至る。觀望として
上海より山陰傳言、原田廣太郎
佐藤東洋議員等同席會餐

旺盛なる士氣に接し
感激に堪へない
杉山陸相の歸任談

[illegible][illegible]

公は『しつかりやつて貰ひたい』と言はれ



『静岡電話』木戸文相は廿一日午前十時生漁莊を訪問、園公と會談したが、静岡釋貴賓室次の如く語つた

『園公には十時から十一時半まで一時間半に亘り種々お話したが、風邪もすつかり寒から寒くばかりの元氣で、公は今日の非常時局を乗り切るには舉國一致の下にすつかり

敵を撃退す！

北平より一日間赴く。山西省西鄙作 戦にあつて、殊な活躍を著し十八日朝 北平より里の北邊へ赴く事 反東平方に傾き走せられた。この して、敵の進軍道二百、 幸の利便を失ひ、有 て一週間せしめ る間に、諸師を 一、奮闘の精神を 失はせしめ、 獲けの盡し 南下した。冷太 陽は十四日、龍 方山に於て、 敵の大軍の 三十三師に 敵多の北平 を、	三十三師に 敵多の北平 を、
--	----------------------

[illegible]

ハワイ眞珠灣に
大ドツカ建設

[illegible]

新黨運動の發展性に
首相は悲觀的見解

【東京電話】夜間打荷方法の一、としたる運動の必要に重大な関を、
として既成設備の解體または増設の、たすものであり、特に百萬の理想
大同協賛を、より所道新機を機運とする新風を、草にかゝる、諸君を致
し、殿時に於て其院附生を、

[illegible]

を訪問した。本支店には二十一日午後六時半、特別列車に近衛首相が乗車した。近衛首相は、この機会に、東京の食生活の改善及び最近の政情に対する政府の態度について報告し、今後の政情の動向を語るとして重要講話を述べた。

〔東京電〕 大倉組は、大洲に於ける国鉄修繕の實際修繕のため来月十五日午後七時羽田空港で飛行機を出発。山口、明神、各地を巡回し、二十一日歸省する。――

靖國神社
後任に鈴木
〔東京電〕 靖國神社現任事務局長は、故大倉組社長大倉喜八郎の

るには
の下に

こととなり、責任は陸軍、
孝雄氏に内定、二十一日
可を期て二十二日退会され
た。

葛城の會社問題
小橋市長丁退去

「東芝電話」萬國博覧會
に關し小橋米吉市長は二エ

地方部
異動

に座り種々お話したが風邪もすつかり寒られ
局を乗り切るには舉國一致の下にしつかりや
を訪問、園公と會談したが、靜岡縣費室で
（東近畿道）内務省は過
保護院を設立に地方官
に伴ひ、地方自治の振興
省幹部において、警察中
一日の如く、用度廣く、
内、二十一日正式發令
山岡縣警察部長 室
山岡縣警察部長 室

上は園公 下は木戸文相

隊

！

右圖押代の土主人等、各々一隊各に
交通連名を以て、城址西側を圍繞し、
し、縣略的に城郭を包圍せしむるの宣
言を發表

一、民衆を尊重し、民衆の神聖な
一、抗戦の爲め、必要なる功地上
一、前線部隊の長

香川縣總務部長 由
城上縣總務部長 田
鹿屋縣總務部長 香
香川縣總務部長 由
京都府警務官 由
飯直縣總務部長 城
岩手縣總務部長 小
新潟縣總務部長 小
前線部隊部長 小
海士縣總務部長 廣
和歌山縣總務部長 前
前線部隊部長 廣

南下した津本嘉造は十四日曲隈東方山地に於て約三百の賊徒を撃退して脱退し、賊の遺棄銃砲二百、手的主銃を奪回して、有らぬと稱す。

漢奸の輩頭
一、藤澤間の助番を名にして商人をして一放逸せしめん

茨城縣警務部長 山本
和歌山縣警務部長 長
兵庫縣警務官 宮田
天城縣警務部長 八

[illegible]

眞珠灣に
ツク建設

[illegible]

打聴する時を要した
日本海關通關證は令制を法規と
もつて、一九四〇年八月二十一日
に終了し、その新規を定めて、
の以上、この券期を延べて、
制度する事如きは、海關に出来
、東京市長は海關職員を以

新版

大久保弘一 著

陸軍省新聞班
陸軍歩兵中佐

「兵に告ぐ」の至誠は、こゝに再び「國民に語る」陸軍讀本となつて凝結した。つは、（能く、力く）

軍

たつにはもの達め武重の
あとに新たな感激の認
識を捧げよう！ 心静か
に陸軍讀本を繰つて大陸
和平の原動力を知らう！
支那半壁を繞る東亞米曾有の難局
は、今より一層深刻な形勢を呈し、

「ことになった」といふことだ。

北支石油の
配給統制問題
米當局考究中

續

と世界の大動向に際しては、國際不安の眞只中に於て、わが陸軍が如何なる實狀と立場とにあるか、或はわが軍備と國防の意義目的等が那邊にあることを知ることは、國民最大の關心事たるのみならず、

又、以て必須の條件でもあらう。蓋しわが陸軍を知ること、わが華國の理想使命を知ることあり、之は又同時に國民が各々その本分と役割とを知つて眞に舉國一致の實を發揮する所以でもあるから。

級の
 定す
 小川太一郎著
 版新航
 空讀本
 定価
 上巻
 一・五〇圓
 下巻
 一・二〇圓
 郵料
 一・一〇圓
 合計
 一・八〇圓

海軍中佐
 阿部 信夫著
 版新海
 軍讀本
 定価
 上巻
 一・八〇圓
 下巻
 一・五〇圓
 郵料
 一・一〇圓
 合計
 二・四〇圓

定価
 上巻
 一・五〇圓
 下巻
 一・二〇圓
 郵料
 一・一〇圓
 合計
 一・八〇圓

定価
 上巻
 一・五〇圓
 下巻
 一・二〇圓
 郵料
 一・一〇圓
 合計
 一・八〇圓

工學博士
青木 保壽 兵器讀本
東京帝大教授 河合榮治郎編
學生と教養
十卷 定價 二・〇〇
版 送料 一・一八

學生に對する一般的助成金給付施設 教養としての読書 (計書) 桑木義典 (協同助成) 食田百三 (監修) 大貫作 (編輯) 東京府立第一師範學校 自然田正 石原昭 (出版) 鶴山書局
美術部連吉 河合敬治編 家庭科一 自由田正 木村健男 (出版) 家庭科の進文 野上福子主筆

任本府秘書長(前東京府秘書長上野)
 大正府秘書長(在勤中)
 (前東京中) 關村公立
 中興英中 澤野一二郎
 教職の方面 野田大助、坂田隆子、學園大學校長、美津野田、
 一男、廣河合治郎、警察官田三、宗教石原、藤村、
 スポーツ東郷、性教育廣茂吉、對學生生活、關於社會思想傾向

河合榮治郎著
 學生と先哲
 八巻
 定價 二・〇〇
 定 価 一・八
 版

東 西

神部住宅今津台
皇福町吉之海州
中務役七人學三
セだが、まふ十
五日東京州佐々



南 北

二

夫

第一學生生活

四十版
定 價 三・〇〇
透 料 一・八〇
西 上 四 六 六 頁
七 四 六 上 四 三 二 六 頁
定 價 一・八〇

第二學生生活

四十版
定 價 三・〇〇
透 料 一・八〇
西 上 四 六 六 頁
七 四 六 上 四 三 二 六 頁
定 價 一・八〇

三 郎 將 茂 昇

水色屋から府邸に参る者が来たが、門衛は「是れ御意の参りか」と尋ね、又「何人か入るを止む」と断り上り、
「絶へず此屋は清洲へ送られ、
府邸に送られたるを見て、せんは海
軍省員職員殿を以て参り、送り附
けられた」と、急務の参りに来た。

星屋録目

東京第三六二九
號
星屋録目
一六六

日本評論社

この著者は大正期にあつて知識と情熱を有する青年となつて、大膽に見え、壯なるものがある。當時のやうに世説を拘束するものであらう。不安の情懷と叛逆の思慕は、やうて日本
の國情である。深い、開明の精神が、同時に、この「若さ」の情懷と、興へる情懷の型、やうて
思案し如何に生活すべきかを歎へたこの「指針」こそ、心から新人生にへ關する志望の花である。

東京第三六二九
號
星屋録目
一六六

日本評論社

[illegible]

武勇・戀愛・任侠・探偵・滑稽・百花爛漫の賑やかさ

講談倶楽部 大増刊

大家花形総出！
七百頁の大雑誌！
隅から隅まで面白くめ！
講談倶楽部の増刊はお蔭様で毎回出る度に大盛況です！
願 貴切れの大盛況です！
この増刊も 貴切れめ！
お求め下さい！

!!ひ揃作傑大のり切讀部全

花柳 情話
愛の棧道
田中純

悲恋 股旅
旅鳥一夜妻
林與茂三

現代 小説
炎の生活
山岡莊八

時代 小説
捕手供養
野澤純

諸説 小説
縁談待望組
佐々木邦

時代 小説
江戸の黄昏
大佛次郎

愛國 小説
此父この子
安倍季雄

戦国 小説
石田三成
加藤武雄

諸説 小説
美人不美人
南達彦

新落語 作
浮世権八
胡堂村

現代 小説
二一五人の學生
川口松太郎

身の上 秘話
大木太夫
寺健

名人大長篇
返咲き浪花梅
大島

時代 小説
鬼火の唄
喜久雄

股旅 小説
千両受難
次郎

時代 小説
萬延雪花録
三上

探偵 小説
生霊の鐘
高橋

美女 小説
聚樂の真夜中
桃郎

線の聖者
敏彦

明治最後の攘夷黨
菊池

武勇 小説
道場蜘蛛女郎
神田伯治

人情 小説
花吹雪
邦枝完二

人情 小説
人情花吹雪
邦枝完二

去主に問ひ、是に起て下を引向
南に於て、獨夫一人を主人に大
野次務持懸、舊日李王張長
官、陳國中將、總督府各局
遊ばれた

十行ニュース

草煙トスト切面

吉發

局管經 第五

ようこそ使節團明日半島入り

[illegible]

愛婦の銃後報

北支視察團
あす午後歸城

勇士の遺家族に

愛婦陸保館の新らしい試み

「……町田選手へ本人の手で出かけた鶴永郷士にト思ふ、このセパード士買はんか」と立派なセバド買取りする品を、これ期

く送還か
北樺太へ護送は明白

☆「買れたかったら、
 シンでござい」
 ☆「開いたっていい
 に保官を起して」「お前々々
 ソになんて云ふかた」
 クリ拾得して何主を尋づ
 ……「發有特報」平北鐵道
 附在所に關西守男民

早稲田巡航の第
一、仲の三蔵は
新選會を開くはすにあ

入六金
上土表、
を飛脚
處に
一

吉勢を聞つたが友人が附近の華山
に嫁ぎて今手當の結果一命は
取附めた

同友は十年前に夫に先死し娘二
人に養はれて夫に兄弟一人
に養はれて三氏の養を蒙つた
泣顔が昂じて民衆を驚かした

も

鮮 線 鮮
線 線
1 5 7
12 7
計費
T G D t
4 1 1
大 前
帝 茂
15 20 4
（喜望見昨日頭山クラウン）

を海見舞ひたしたい。

[illegible]

鮮魚 鐘ヲクヒ

奉天子代田小學校 二十二日
十月三十一日 城內遊藝場
午前十一時一分 二分
北支皇親訪問處 二十二日
十月三十一日 城內遊藝場
午前十一時一分 二分
味三分奉天 八 順天 地方官會
訓爲探險機關口助使其他七名
三日午後十一時 長城遊覽場
永同小學校 修學旅行 二十二
午前六時五十五分入城 二十二
午前十一時四十五分入城 二十二

魚が遠慮なく味
ことに気付いた

ト旦那、このセバードは五十年前に『エ
買はんか』と立派なセバ
押賣りする男を、これは朝
ピンと來たので『よし買つ
金を渡すから一緒に來い』
訂書人

京城運動場、午後四時
師、同十二日（日）
午後一時、京商—京

前線一
 京坂運
 上京商、
 勸業、午
 日(日)
 臺灣一報
 商、引關

☆……「珍名時勢」平北發越
 終在所に明喚右男民

けふの天氣
 晴れ、時々曇り(今日の
 の温度)最高二十七度
 最低十二度八

鑛物資源便覽

運學士片山對夫著 二四全編

原色版及彩色版圖解詳明
用途最廣圖解約全四卷金四拾
一册拾二冊

價格低廉

[illegible]

花柳病

住宅
 分譲 漢南町華嚴寺
 當り土地十畧上り
 即ち文は年益賣
 星七十五圓上り
 石井誠務所

主編 朝鮮司廚士會

社員招聘

科、職業科、
本院八、
英語、生
刺繡

100

學則及歐米手藝傳習所
(內容見本報二頁)
醫院長 中村 都代子 先生

球鉛筆朝平
日本鉛筆公司

● 一本で青赤二色の特選。愛國萬年

● 隨處規定 ● 答案 ●

品

効めが正

てゐる……
い……
る……

山 釜

功 成

下記へ切手三
唯一の印相學
相學讀本と
致します

町倉人
印生

